

III 自由意見

本調査にあたり、回答のあった1,290人の方からたくさんのご意見をいただきました。その中から、主な意見を分野ごとに掲載いたします。

寄せられましたご意見につきましては、ここに掲載していないものも含め、今後の市政運営に活用させていただきます。

【分野 I】市民協働・人権・行政経営

【市民協働】

- ・自治会への加入を、市が大々的に進めてほしい。(50代・男性)
- ・震災後、町内で行われていた清掃活動がなくなり、町内の方と会える機会が減り、コミュニケーション不足を感じる。(50代・女性)
- ・町内会から抜けてしまう人が多くなった。高齢化になっている事も考えられるが、反対に高齢化になったから、地域のつながりも深めたいと思っている。(50代・女性)
- ・町内会活動についての意味がよく分からないと話す人が多くなっています。(60代・女性)
- ・自治会に対しての対応が、下請け的な考えを市職員が持っているのでは。(60代・男性)
- ・町内会の負担が多いように感じます。(60代・男性)
- ・転勤族が多かったり、高齢者の多い地域があったりと、地域により参加にバラツキがあり差が出ている気がする。町内会やPTAとの連携に縛られず、住民同士が協働できる環境を整備してはどうか。(30代・女性)

【広聴広報】

- ・広報紙の表紙のデザインが良く、見たい・見やすい工夫がされています。(30代・女性)
- ・市民に対する情報発信を続けることで、市民がより市に対して関心を持ち、意見を述べられるのではないかと思う。(20代・男性)
- ・紙面だけでなく、ラジオ・テレビで発信してほしい。(40代・女性)
- ・働く人達に対して、どの情報発信をしていったら良いのかを考えてください。自然に耳に入ってくるような工夫をしてもらえれば、市を理解できるのですが。(40代・女性)
- ・町内会、ボランティア団体の活動をもっと広報こおりやまや市政ニュースで紹介してはどうか。(50代・女性)
- ・高齢者は昔からの情報提供に頼るのが現状です。新しい情報提供にはついていけないので、広報こおりやまが頼りです。(60代・女性)
- ・高齢者向けの情報発信のサービス方法に一考ありと思います。(70歳以上・女性)
- ・スマホ、インターネット等出来ない高齢者もいます。詳細はネットでというのは困ったものです。(70歳以上・女性)
- ・町内会に入ってなかったら、広報紙などが配布されないの、市がどういうことを行っているかが分からない。(50代・男性)
- ・町内会に入っていないと、広報こおりやまは見る機会がありません。こちらから能動的に情報を取りに行く気持ちがないと、情報は何も入ってきません。もっと受動的に情報を入手するには、工夫が必要だと思います。(20歳・女性)
- ・町内会に入っていないため、市の情報がテレビくらいしかないの、何らかの方法で市の情報を知りたい。「(例)郵送等」(60代・男性)

- ・市広報、社協広報、消防防犯広報、その他いろいろな広報が発行されているが、市広報に一本化されないか。内容のダブリとか経費の無駄が多いのでは。(70歳以上・男性)
- ・定期的にこのようなアンケートを取り、市民に意見を聞くことは、とても大切だと思います。意見を言いたくても、その機会がない人がたくさんいます。(50代・女性)
- ・このようなアンケートはとても有意義だと思います。何かと大変ですが、今後も是非続けてください。(30代・男性)
- ・市民の声を色々な形で聞く機会を設けて、よりよい住みやすい郡山市になることを望んでいます。市役所に用事があって来た方々に、定期的に何か困っている事、問題に思っている事はないかと聞いてみても良いと思うし、待っている間にアンケートをお願いしても良いと思います。(40代・女性)

【ユニバーサルデザイン】

- ・バリアフリー化、障がい者に優しいまちづくりをしてほしい。(60代・女性)
- ・ユニバーサルデザインについては、不十分すぎると思う。障がいのある方の意見を聞いて、計画、実行する必要があるのではないのでしょうか。(40代・女性)
- ・障がい者や高齢者の方々、外国人に対して都市環境を整えてほしいと思います。弱者に優しい街は、全ての人に優しい街につながります。(40代・女性)
- ・ユニバーサルデザインについて、さらに細かな部分で力を入れていくべきだと思う。(30代・女性)
- ・高齢者が多い中、市の施設、行政センター、ふれあいセンター等のトイレが、まだ和式が多いので、洋式に替えてほしい。(60代・女性)

【男女共同参画】

- ・男女共同参画や女性の活躍と言っても、働きたくても働けない方がたくさんいる。(40代・女性)
- ・給与は女性が低い。格差がありすぎる。(40代・女性)
- ・働く女性は、まだまだ肩身が狭い。特に子どものいる人達が働きやすい環境を整えてあげてほしい。(30代・女性)

【行政経営】

- ・いつも市民のために頑張っていると思います。(50代・女性)
- ・市民をお客様だと思えるようにしてほしい。(50代・男性)
- ・具体的にどのような行政経営を行っているのかが不明確。(20代・男性)
- ・まだまだ住民と行政の間に距離がある。(50代・男性)
- ・市民と行政がかけ離れすぎ。行政の動きが見えない。(行政が何をしようとしているのか、伝わってこない。)(50代・男性)
- ・税金が高い。特に水道料金。(50代・男性)

【シティプロモーション】

- ・がくと君応援しています。もっとがくと君の登場の機会を作って、全国にアピールしてください。(50代・女性)
- ・郡山市民も入れるファンクラブを作ってほしい。(50代・女性)
- ・郡山市はプロモーションが消極的だと感じるし、下手だと思う。震災でマイナスになった面もあるが、ピンチはチャンスで、もう少し積極的にアピールしていかないと、もったいないと思う。(20代・女性)

- ・シティプロモーションの成果があまり感じられない。県外の人に郡山市をアピールしにくい。
(50代・男性)

【高度情報化】

- ・インターネットでの情報が多いが、パソコンを持っていない人や使用できない人が老人を中心にいることを、忘れないでほしい。(50代・女性)
- ・インターネットとかSNSとは、高齢者にはちょっと扱えないので分からない。(60代・女性)
- ・パソコンがなく、インターネットも何もできません。今後は高齢者も多くなると思います。高齢者のための無料サービスで、インターネット等の教室があっては。(60代・女性)
- ・パソコンやスマートフォンを利用できる人が市民の何パーセントなのか分かっていない。
(50代・男性)

【広域連携】

- ・近隣市町村との交流を深め、広域な経済圏を創造すべき。(60代・男性)
- ・中核都市として、広域連携にも力を入れてほしい。(30代・男性)

【分野Ⅱ】教育・文化・スポーツ・交流**【乳幼児教育】**

- ・保育園、幼稚園(子ども園)と小学校が連携し、積極的に交流を行えると、スムーズな進学や子どもたちの最善の利益になると思う。(20代・女性)

【学校教育】

- ・今まで以上に英会話が必要になってきているので、小学1年の頃から各学校に英会話の外人の先生がいたら、生の英語が聞けるので必要な。(60代・女性)
- ・基礎学力を上げるため、計算ドリル、漢字ドリルの複数回の勉強をさせるなど、塾に通わなくても、学力向上ができるような体制にしてほしい。(40代・女性)
- ・学校教育において、道徳が無くなっているのが、道徳を教えたほうが良い。(40代・男性)
- ・発達障がいの子どもの指導に、専門的な知識を持つ人材を教育委員会に増やしてほしい。
(50代・女性)
- ・障がいを持つ子のインクルージョン教育を推進してほしい。(50代・女性)
- ・いじめを隠さない、教育現場の整備。(70歳以上・男性)
- ・学校教育に関しては、地域又は学校によって差が開いていると思う。(30代・女性)

【青少年の健全育成】

- ・青少年の活動の場が少ない。ひきこもりが多い。(60代・女性)
- ・治安の悪化で子供たちに対する影響を心配している。(20代・女性)

【生涯学習】

- ・公民館、その他の施設で沢山の趣味を持たせるような、サークル、催し物があり良いと思う。
(60代・女性)
- ・中央公民館の各階ホールに学習できるフリースペースがあり、とても便利になったと思う。
(40代・女性)
- ・年齢に合ったサークル活動の場を。(60代・男性)

- ・郡山市美術館で、いろいろなジャンルの展示を行ってほしい。例えば芸能人の絵画展やアニメ展など。(40代・女性)
- ・絵画、短歌のコンクールを行ってほしい。(40代・女性)
- ・単発のものが多いような気がします。予算もないでしょうが、1年位かけてゆっくり学べる物があってもよいのでは。(40代・女性)
- ・郡山市の図書館は本が少ない。(40代・女性)
- ・図書館が月曜休みに全く行けない。(40代・男性)
- ・図書館の閉館(12月～4月)が早すぎる。仕事帰りに寄れるよう、もう少し長く開けてほしい。(50代・女性)

【歴史・文化芸術】

- ・郡山市内の城跡に案内看板設置や整備など、歴史に触れる環境をお願いします。(70歳以上・女性)
- ・伝統のお祭りが衰退してきている。市街地の空洞化、高齢化の影響かと思われるが、観光資源として活用し、盛り上げてほしい。(50代・男性)

【音楽都市こおりやま】

- ・郡山が「音楽都市」として、全国にPRできていると思う。(20代・男性)
- ・音楽、特に合唱においては、若い人々の活躍は素晴らしい。(70歳以上・女性)
- ・学生の音楽活動が目覚しく市民として嬉しいです。指導者の育成の成果だと思います。(50代・女性)
- ・合唱日本一ならば、市の予算を大幅拡大し、日本だけでなく世界にその名を知らしめ、音楽ホールを造り、世界中から人を呼び寄せてほしいと思います。(60代・女性)
- ・「音楽都市こおりやま」らしく、もっと音楽で盛り上げてほしい。市民祭のように合唱とかなどで。(50代・女性)
- ・中学、高校の合唱のレベルは素晴らしいと思いますが、それ以外への広がりが今ひとつ伝わらず、残念に思います。(60代・女性)
- ・音楽コンクールの入賞だけが、音楽都市をうたうものなら、それは違うと思います。様々な音楽をバランス良くとりあげるべき。(30代・男性)
- ・音楽都市と言うが、主に学生さんたちの努力に依存している。行政として主体的に音楽に関わる取り組みをしているかという点、無いに等しい。(40代・男性)
- ・音楽都市と言われているが、施設が少ない。(50代・女性)

【スポーツ・レクリエーション】

- ・地元プロチーム(福島ファイヤーボンズ・福島ホープス)への観客増に繋がるように広報PRをしてほしい。(50代・男性)
- ・スポーツ施設が整っていない。開成山は駐車場が少なくてもいつも困るし、陸上競技場のタイマーは、いつも壊れて競技が進まない。温水プールもないし、もっとスポーツ施設に予算を使ってもらいたい。(30代・女性)
- ・低料金で気軽に利用できる、スポーツ施設が少ない感じを受けます。プールの設備を充実させてほしい。(60代・女性)
- ・郡山市の人口(テニス人口)に対して、テニスコートの面が十分でない。(50代・男性)
- ・学生がテニスコートや体育館を利用することは、とても良いと思いますが、年金生活者が利用したくても、いつも大会等で使えません。もっと配慮してほしいです。(70歳以上・女性)

【都市交流・国際交流】

- ・娘が和歌山県との交流事業に参加し貴重な経験をした。今後も西日本、四国、九州との交流を進めていっていただきたい。(50代・男性)
- ・国際交流に力を入れてみては。外国の方も増えていけば、自然と語学も身につくと思うし、スポーツとか文化で郡山から優秀な人が出てほしい。(60代・女性)
- ・2020年の東京オリンピックまで外国人が日本へ来る機会が増える中、郡山へも若干でも外国人観光客が増加すると思います。その辺の対応はどうするのですか？今から心配です。若者達への英語教育はもちろん、年配者の方々でも英語に触れる機会を増やし、来る日に備える人材を育ててほしいです。(40代・女性)

【分野Ⅲ】子育て・福祉・保健**【子育て】**

- ・郡山市は、子育てがしやすい環境だと思います。(20代・女性)
- ・認可保育所と認可外保育所の違いやメリットがいまいち分からず、どの保育園は満員なのか入れるのか、不安な人が多いので、認可保育所と認可外保育所の説明、現在の状況、入所についてのアドバイス等を広報に載せていただけると、不安も解消されるのではないかと考えます。働く親が安心して預けられる環境を期待します。(20代・女性)
- ・保育園は待機児童がいる。学童保育では、時間外対応されていないので、迎えに行けず結局お願いできない。(50代・男性)
- ・保育園、託児所を豊かにしてほしい。仕事をしながらも子育てしやすい環境、金銭面のサポートをしていただけると助かる。(20代・女性)
- ・放課後児童クラブが学校にある所と無い所があり、不平等差を感じる。(20代・女性)
- ・待機児童や学童保育など、頑張ってくれているとは思いますが、まだまだ応えきれていないと感じる。(40代・男性)
- ・子どもを産むまでのサポートは充実しているように感じるが、産んだ後の充実さが足りない。(20代・女性)
- ・インフルエンザの予防接種が、乳幼児は無料もしくは補助が出ればありがたいです。(40代・女性)

【地域福祉】

- ・子育て世代と高齢者世代の交流があまり見受けられない。地域コミュニティの連携が取れていないような気がする。(40代・女性)
- ・福祉サービス、民生委員の対応が不十分だと思います。(70歳以上・女性)

【高齢者・障がい者福祉】

- ・高齢者や障がいのある方、ご本人が生きいきと暮らせることが大切ですが、プラスその家族が負担を感じず、今までと同じ生活ができるよう施設やサービスを充実させてほしいと思います。(40代・女性)
- ・健康な老後は、体を動かす習慣をと放送で声を掛け合うのも大切。なんといっても情報は心強いです。(40代・女性)
- ・「認知症高齢者SOS見守りネットワーク」は、老後に少し安心感が持てたように思います。(70歳以上・女性)
- ・認知症の高齢者の割合が日本全体で増加する中、郡山市でも同じ傾向であろうから、相談、対応体制の拡充を望む。(50代・男性)

- ・要介護には認定されない程度の高齢者への福祉サービスの充実。(50代・女性)
- ・介護保険の要介護認定の数字ですが、あまりにもコンピュータに頼りすぎではないですか。もう少し人の目で判断してほしいと思います。(60代・女性)
- ・後期高齢者1人暮らしで不安は大きい。タクシー券とかマッサージ券とかはありがたいので、もっと充実してもらいたい。(70歳以上・女性)
- ・知的障がい者に対しての思いやりが感じられない時がある。(50代・女性)

【健康づくり】

- ・定期的ながん検診を受けることができ、とてもありがたいです。(20代・女性)
- ・健康な老人を目指すために、1週間で5千歩以上歩いた方にクオカードと交換できるシステムなどを楽しみながら、健康な生活を送れるような政策を来年度作ってほしい。(70歳以上・女性)
- ・健診などハガキは来るけど、自分で病院などを選んで行くことになるのでどこに行っているのかわからないので、地域に”健診ならここ”という所があればいいなと思っています。(40代・女性)
- ・虫歯の数が多いので、歯の衛生、健康、知識を広めてほしい。(20代・女性)

【医療】

- ・医療体制はよく整っており、安心して生活できる。(30代・女性)
- ・産婦人科や小児科が他の地域より数が多く、行きやすいです。(30代・女性)
- ・最近の個人病院は予約制ということもあり、必要があるから行くのに「予約制なので何時頃になるかわからない」と言われるととても困る。病気は突然なったりするのにと考えた。もう少しスムーズに診察してほしい。(40代・女性)
- ・医療施設は多数あるが、どこも混んでいて時間がかかって大変。(60代・女性)
- ・深夜の救急窓口がわからない。救急車を使わない場合、どこに行けばいいかわからず困った。(20代・女性)

【生活衛生】

- ・もっと1人1人が食に対する安全知識を増やせるようにしてほしい。(40代・女性)
- ・弁当屋の惣菜が臭っていた経験があり、こまめな検査が必要と考えます。(50代・女性)
- ・施設等の衛生管理にもう少し力を入れてほしい。(50代・女性)

【分野Ⅳ】新エネルギー・環境

【新エネルギー】

- ・新エネルギーについては、一般家庭に積極的に取り入れてもらうための手立ても必要。(40代・男性)
- ・太陽光発電があちこちで造られているが、山の斜面を切り崩してあったりと、危険な感じもする。(30代・男性)
- ・太陽光発電については、助成を受けられなかった。大きく宣伝していても受けられる世帯はごくわずか。(30代・女性)
- ・太陽光発電の推進をしているが、太陽光発電が朽化した際の廃棄や処分に係る費用などは考慮されているのか気になる。(30代・女性)
- ・原発には慎重な姿勢のわりには、新たなエネルギーの普及が進んでいるようには、感じないです。太陽光発電はもっと行政が中心となり、適している住宅には設置していったらいいと思います。(40代・女性)

【環境活動】

- ・公用車のハイブリット車を多く見かけます。大変良いことだと思います。（40代・男性）
- ・一人一人がしっかり自覚をもって行動しない限り、環境は守れない。（70歳以上・女性）
- ・地球温暖化が騒がれているのに、ごみの出し方をもっともっと考えなくてはならないのではないかと思います。（70歳以上・女性）

【ごみ対策】

- ・資源物として「衣類」を取り扱ってはどうか。今のところ燃えるごみとして出していますが、再利用できるものもたくさんあります。（70歳以上・助成）
- ・衣類の処分に関ることがある。燃えるごみとして出すのもちょっと。（60代・女性）
- ・持ち込みする粗大ごみの許可証を、市民サービスセンターでも取れるようにしてほしい。（50代・女性）
- ・ごみのリサイクルをもっとPRして、減量化に力を注いでほしい。（70歳以上・男性）
- ・ごみ置き場の清掃が完全でないので、有料化して綺麗な街づくりはどうでしょうか。（70歳以上・女性）
- ・ごみ置き場は、カラスが多く集まり、ごみを散らかすので回収を早めにしてほしい。（50代・男性）

【自然環境】

- ・太陽光発電所が里山の自然を壊しています。（50代・男性）
- ・公園がたくさんあって自然と触れ合うことができるが、イベントが少ないため自然とより深く関わるためには、活用されていないと思う。（30代・女性）

【住環境】

- ・近くの公園が除染されて安心しました。（50代・女性）
- ・住宅の耐震化は個人ではなかなか達成できない。どこまで耐震化すれば良いのか、ある程度分かりやすく広報するべきではないか。（40代・女性）
- ・スーパー等の商業施設で下水の臭いがする所があり、下水道の整備は急ぐべきと思う。（50代・女性）
- ・近くにいくつか公園があるのですが、わりと整備されていなくて、草ボーボーで遊びにくいです。（40代・女性）
- ・震災以降、公園や街路樹の整備が不十分な気がします。（40代・男性）

【分野V】 産業・観光・雇用**【農業】**

- ・農業の方は、原発事故で風評被害に遭いながらも、払しょくして頑張って安全な物作りに励んでいると思う。（50代・男性）
- ・郡山市が主産地である、農産物を育てられないか。（60代・男性）
- ・後継者不足、TPPの不透明感、原発事故による風評被害等、小規模農家はやっていけない。山林は荒れ放題、田畑も耕作放棄が多くなってきている。（60代・男性）
- ・若者が農業に就きたくても、生活できる収入が得られない。（60代・男性）
- ・農業の後継者が減少しており、田畑の数も激減している。人材を確保できる施策がないと今後が心配。（20代・女性）
- ・農業の担い手が育つようなことをしていないのでは。（70歳以上・女性）

- ・20代、30代の子ども達が、農業から離れていってる。私の親戚の家も2軒農家をやめました。米作りだけで生活できないとのこと。 (50代・女性)
- ・農業を継ぐ人の少なさから、これからの郡山の農業が心配です。 (20代・女性)

【地域商工業】

- ・駅前通りが少しずつ元気になってきた。これからも郡山の活性化のため、頑張ってもらいたい。 (20代・女性)
- ・駅前商店街のイベント開催をもっと増やしてほしい。 (毎週末、何か開催があるとワクワクして楽しいと思う。) (50代・男性)
- ・中町べっぴん活動は各店の活性化にも繋がり、とても良いことだと思う。 (50代・女性)
- ・プレミアム商品券の発行により、中小小売店の販売活性化が図られたと思う。是非、次年度以降も続けてほしい。 (40代・女性)
- ・量販店以外の小売店に対する支援が少ない。 (50代・男性)
- ・駅前周辺の活性化が図られれば、市以外の人にも違った郡山が見てもらえると思う。 (60代・女性)
- ・駅前に魅力がない。もっと空き店舗がないようにしてほしい。若者が集まるアーケードがほしい。 (30代・男性)
- ・スーパーができて便利になるのは良いが、商店街は活気がないように見える。 (20代・女性)

【ショッピング・レジャー】

- ・大きなショッピングセンターが数多くあるのは便利で安心。 (40代・女性)
- ・コストコやイケア、アウトレットなどがあれば、もっと活気がある街になると思います。 (30代・女性)
- ・交通の便を生かし、大きなアウトレット等をつくり、集客するのも良いなと感じます。 (70歳以上・女性)
- ・すべて民間に任せれば良い。 (60代・男性)

【産業創出】

- ・医療分野の取り組みに期待しています。 (50代・男性)
- ・市が産業育成をできるとは思わないが、誘導施策は必要。 (50代・男性)
- ・若者が都会に出なくても、安心して働ける或いはやりたい仕事があり、市内や県内で見つけられるよう、もっと多種多様な業種を呼び込む施策が必要と思われる。 (50代・男性)
- ・原発事故で離れた企業などがあり、雇用も減った中で、雇用を産み出せる企業誘致をしてほしい。 (40代・女性)
- ・新技術等に取り組んでいる企業に対する、市独自の支援がないのでは。 (50代・男性)
- ・他にはない郡山独自の産業を開発することが生きる道。 (40代・男性)

【観光】

- ・猪苗代湖や湖南などの観光資源を生かした観光振興を進めてほしい。 (60代・男性)
- ・郡山市には日本三大疏水の安積疏水があります。これを全国に宣伝してはいかがでしょうか。 (60代・男性)
- ・市の特産物を盛り込んだお弁当を作って、もっと幅広くPRしてはどうか。 (50代・女性)
- ・さみしくなっている磐梯熱海温泉に生かせる施策を期待します。 (60代・男性)
- ・郡山の観光は？と聞かれて、すぐにアピールできないので、ポスター等多くあるといいなと感じます。 (50代・女性)

- ・これといった観光地があまりないような気がします。(40代・男性)
- ・観光といえば会津となってしまう。郡山市は魅力ある新しいものを考えないと、他県から人々はやって来ないと思います。(50代・女性)

【6次産業化】

- ・食べ物は豊かな街なので、6次産業化を活発にしていけば良いと思う。(60代・女性)
- ・地場産業を生かした商品開発、農業、商業の協力し合った街づくりが必要。(70歳以上・男性)
- ・外に向かって6次化、6次化と言っているが、6次化は行政しか知らない。知らない言葉を使うべきではない。(60代・男性)
- ・6次産業化は縦社会が強く、横社会の取り組みはまだまだ進んでいないように思われる。(60代・女性)

【雇用促進】

- ・雇用問題は難しい。Uターンで仕事を探してもなかなか見つからない。(60代・女性)
- ・安心して長く働ける就労環境が、特に民間企業がないように思える。(50代・男性)
- ・中小企業は就労環境がよくない。(40代・女性)
- ・若い人達が正社員になり、安心して将来を考えることのできる職場を与えてほしい。(70歳以上・女性)

【分野Ⅵ】都市計画・交通・防災

【計画的なまちづくり】

- ・どんな市にするのか、長期的なビジョンが見えない。(60代・男性)
- ・地域差が大きい。特に東部地区の遅れ。(60代・男性)
- ・郡山市は阿武隈川を境に、東、西に分かれている。西側より東側は街づくりに著しく遅れている。そのため恩恵を受けるのが、西側より少なく、全てが西側に行き事を満たすので、大変不便です。西側と同じレベルまで東側が上がるよう力を入れてください。(70歳以上・男性)
- ・地域特性を感じる街並みがない。(50代・男性)
- ・旧市街地は空き家が多く、高層マンション化し、街の魅力が無くなってしまった気がする。(50代・男性)
- ・税金を利用してサッカー場を造ると聞きました。そんな一部の人しか利用しない物を造らず、市民みんなが利用できるものをお願いします。(40代・女性)
- ・豊田浄水池の跡地計画の計画案を早期に示してほしい。(70歳以上・女性)
- ・郡山駅前の開発は現状で終わりですか。もっともっと先を見つめた開発が必要だと思います。(70歳以上・男性)
- ・郡山南インター辺りをもっと上手に使ったほうが良いと思います。インターを降りてすぐに色々あると、他県からも人が来てくれると思う。(30代・男性)

【交通・道路】

- ・新駅が出来ることは喜ばしい。(50代・男性)
- ・人口の割には、車社会かなと思います。鉄道とかがもっと普及すればと思います。(30代・女性)
- ・ビッグパレットに駅があると、郡山市は活性化する。(50代・男性)
- ・新幹線の郡山駅への停車本数が少ない。(40代・男性)

- ・郊外の道路整備（生活道路）を考えてほしい。（40代・男性）
- ・東部地区の道路環境は、まだまだ整備が遅れていると思う。（40代・女性）
- ・国道4号線、国道49号線、さくら通り、内環状線などは、いつも渋滞する。15年前に郡山に引越して来た時から、ずっと渋滞しているのだから、もう少し対策してほしい。
（30代・女性）
- ・右車線をつくれれば渋滞が解消される路線がたくさんある。（30代・女性）
- ・通学路のはずなのに、幅が狭くて危ないところがある。（30代・女性）
- ・通学路の歩道整備が遅れている。（30代・女性）
- ・路線バスの最寄のバス停が遠いので、バス停を増やしてほしい。（20代・女性）
- ・国道49号線はバスの本数が少なすぎる。（20代・女性）
- ・マイカーを利用しなくても自由に市内を動けるよう、路線バスの活用を促進してください。
（50代・男性）
- ・路線バスも年々本数が減り、利用したい時間に利用できない。（60代・女性）
- ・路線バスをもっと活用してほしい。循環バスは均一料金にして循環してほしい。（60代・男性）
- ・除雪車の出動が毎年遅いと思う。（20代・女性）

【防災】

- ・防犯防災メール（地域の情報）など、希望者に配信できればいいなと思います。（30代・女性）
- ・防災無線での連絡かもしれないが聞こえない。何かあってもごく一部の地域しか聞こえず、もっと全ての地域を調査すべきです。（40代・女性）
- ・防災放送が聞こえない。（50代・男性）
- ・防災に対する備えや対策をしているのかが分からない。しているのであれば、どのような対策をしているのかを、もっと周知すべき。（20代・男性）
- ・水害とまではいなくても、道路がすぐ冠水し全国ニュースで紹介されています。対策はないのでしょうか。（60代・女性）
- ・水害対策が不十分。（60代・男性）
- ・昨年引越しましたが、台風で水害の恐れがあるとニュースで言っていた時、自分が今住んでいる地域が安全なのか分からず、不安な思いをした。市のウェブサイトから浸水ハザードマップを自分で調べ、過去には水害がない地域だと分かるまで安心できなかった。いざという時の避難所も自分で調べたが、まだまだ市の働きかけが弱いと感じる。（20代・女性）

【防犯・交通安全・消費者対策】

- ・子どものための、防犯、交通安全にしっかりと取り組んでほしいです。（60代・女性）
- ・郡山駅周辺の治安が悪い。（20代・女性）
- ・裏道など街灯が少ない。防犯カメラがあってもいいのでは。（50代・女性）
- ・通学路や生活道路にもっと街灯を増やしてほしいです。（40代・女性）
- ・暗い道路が多すぎて、子ども達が通うのに危なすぎる。細やかな整備をしてほしい。
（60代・女性）
- ・不審者とか浮浪者を目撃することがあるから心配です。（40代・男性）
- ・防犯パトロールは昼間の時間帯にやっても無意味に思えます。（60代・女性）
- ・見回り等をしてほしい。タイヤ泥棒などがいます。（30代・女性）
- ・線路下のトンネルに歩道がない所があり、危険を感じることもある。（30代・男性）
- ・運転中の携帯電話使用をなくす取り組みを。（50代・女性）
- ・前々から通学路の危険性についての声が多数あがっているが、なかなか進まないようです。対応の難しさはあると思うが、なんとか早く進めてほしいです。（40代・女性）

- ・ボランティア団体等にまかせ、防災・交通安全について、市が取り組んでいるとは思えない。
(60代・男性)
- ・警察と消費生活センターがより密接に連携して、消費者対策にあってください。
(50代・男性)

【分野Ⅶ】原子力災害対策・復興

【除染】

- ・除染を一生懸命にやってくださったので、感謝しています。(60代・女性)
- ・除染作業を一生懸命やっていただけなので、助かります。子ども達も外で遊べるようになってきているので、感謝しています。(60代・女性)
- ・震災後5年近くなるのに、いまだに除染中の看板を見ると、ビックリします。時間の経過とともに、線量は減少すると思いますが、なるべく急いで。(60代・女性)
- ・除染がまだまだダメです。山や林、何もできていない。(60代・女性)
- ・側溝の除染が遅い。森林の除染が必要。(50代・男性)
- ・側溝の除染が進まなく、子ども達の外遊びが心配。除染した水等が流れ、泥に入っていると思います。(70歳以上・女性)
- ・除染した物を家の敷地内にあるのが心配です。早く運んでください。(70歳以上・女性)
- ・子どもが遊ぶ場所は、繰り返し除染を続けても良いと思う。(20代・女性)
- ・除染も意味があるのかないのか。無駄なお金を使っているような気がしてなりません。
(30代・女性)

【健康管理】

- ・子どもの健康管理については、「終わったこと」としてではなく、「これからのこと」として取り組みを進めてほしい。(40代・男性)
- ・子ども達の健康管理は、永久的に実行していただきたい。(50代・男性)
- ・内部被ばく検査をしても、その後のフォローがない。(60代・男性)
- ・内部被ばく検査は、保健所に行くのではなくて、定期的に学校を回るようにしてほしい。
(40代・女性)
- ・自家消費野菜等の放射能検査は、土日も対応すべき。(60代・男性)

【こども活動支援】

- ・各地に集会所があり、冬期の幼稚園児、低学年の室内運動場として利用できるようなにすべき。
(70歳以上・男性)
- ・ペップキッズこおりやまは東部地区にあります。西部地区にもそのような施設があると良いですね。(40代・男性)
- ・子どもへの支援で幼児、低学年向けは充実していますが、高学年、中高生向けの施設があっても良いと思う。(30代・女性)
- ・屋内施設の充実が有難い。今後は小学高学年から中高生の運動施設が増えてほしい。
(30代・女性)

【風評被害の払しょく】

- ・私はできる限り地元の食材を利用するようにしています。放射能検査の行き届いた物だから安心しています。(60代・女性)

- たゆまず情報を出す以外ないと思います。5年、10年、20年と長期に渡りますが、頑張っ
てほしいと思います。(30代・女性)
- 風評被害の払しょくをいろいろな角度から考えるべき。(60代・男性)
- 県外に出張に行くと風評被害の大きさが分かる。(70歳以上・男性)
- 農家ですが、新米を友達に差し上げたら、放射能大丈夫なの?と聞かれ、ショックだった。
いまだに不安に思っているんだ。風評被害です。(50代・女性)
- 郡山製品の安全性については、時間が解決してくれる。無理なPRはマイナスイメージ。
(40代・男性)
- 市民各自があまりにも被害意識が強いように思います。その事が自分達の首をしめているよう
な気がします。意識改革を。(70歳以上・女性)